

社協だより

令和4年2月15日 (第140号)

発行者
 社会福祉法人
 高山村社会福祉協議会
 TEL 242-1220
 FAX 242-1222
 印刷所
 (株) オフセット

サンタクロースの訪問




良い子にプレゼントを持ってきたよ～



2人のサンタさんは記念撮影の合間も引っ張りだこ



子育て支援センターでも子どもたちの質問責めに



来年もまた来るね～、元気でね～

12月24日(金)、たかやま保育園と子育て支援センターに、夫婦のサンタクロースがやってきました。

保育園に2人のサンタクロースが到着すると子どもたちは大喜び、「なんでサンタさんが2人いるの?」との質問に、「私たちは夫婦だから2人で来たんだよ」と答え子どもたちが納得。プレゼントを受け取った後クラスごとにサンタさんと記念撮影し、「来年もまた会おうね!」と手を振って帰っていきました。

続いて訪れた子育て支援センターでは、ホールで待っていた親子の皆さんの歓迎を受け、ここでも子どもたち一人ひとりにプレゼントを渡し、親子を挟んで記念撮影をして、遠い国へと帰っていきました。

(子どもたちに送られたプレゼントの一部に、赤い羽根共同募金の配分金が使われています)

掲載記事

- 独り暮らし高齢者の料理教室… 2
- 感染症予防研修会開催…………… 3
- デイサービスセンターのクリスマス会… 3
- 赤い羽根共同募金のお礼…………… 4
- 社協からのお知らせ 他 …………… 4



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金で発行されています。

●●●●● 独り暮らし高齢者の料理教室 ●●●●●



用意された食材を背に管理栄養士から調理の手順を学習する参加者



おいしくできた健康レシピ



シチューを煮込む間も料理は続きます



みんなで協力し楽しく調理

12月2日(木)、高山村食生活改善推進協議会とシニアクラブ連合会女性部の皆様のご協力により、今年度2回目となる「独り暮らし高齢者の料理教室」が開催されました。

今回のメニューは、高齢者が陥りがちな「低栄養を予防するおもてなしメニュー」で、ビーフシチューと白菜蒸しの料理の他、クリスマス用のロールケーキにデコレーションをしていたできました。

前段の座学で村の管理栄養士から、「高齢者にも1日に摂取すべき栄養があり、健康長寿にはバランスの良い食事を摂ることが大切」との講義を受け、デモンストレーションの後、3班に分かれ早速調理に取り掛かりました。

シチューは、おいしくするために通常はじっくり煮込みますが、時間を短縮するため、牛肉をサイコロ状に切り砂糖を擦り込んで固くなるのを防ぐなどの工夫をし、短時間で仕上げることができました。

出来上がった料理はとても減塩とは思えないおいしさで、参加者の皆さんからは絶賛の声が上がりました。

コロナ感染防止研修会開催

令和3年11月18日(木)、須坂市主催の「一感染症予防研修会」がオンラインで開催され、高山村社協のケアマネジャーも代表で1名参加しました。

新型コロナウイルス感染拡大第5波は、2度のワクチン接種が進んで効果が表れてきたため、重症患者数は65歳以上の高齢者を中心に減少し、中和抗体療法(抗体カクテル療法)を用いた

治療が行われるようになるなどで、基礎疾患のある方も重症化を防げるようになった。今後ワクチンの接種率を高め、救える命を救うための努力が必要。

しかし、ワクチンを2度接種した人でも感染する「ブレイクスルー感染」の事例もあるため、ワクチン接種後も、マスク着用やうがい・手洗いなど、一人一人の基本的な感染対策の継続が重要、と

のお話でした。12月の初めには急速に感染者が減少し、終息に向かうかに見えたのもつかの間、感染力が非常に強いオミクロン株の発生が報じられると、あっという間に全世界に広がりが、わが国でも年明けには感染爆発となってしまうました。

村内でも、3回目のワクチン接種がすでに始まり、感染予防には大いに期待がかかりますが、今後もこの研修を生かして感染予防に努めていきたいと思っています。



接触感染に注意!

新型コロナウイルスの感染経路として飛沫感染のほか、接触感染に注意が必要です。

人は、“無意識に”顔を触っています!

目 1時間に平均23回

鼻 3回

口 4回

そのうち、目、鼻、口などの粘膜は、約44パーセントを占めています!

(参考文献) Yen Lee Angela Kwok, Jan Gralton, Mary-Louise McLaws. Face touching: A frequent habit that has implications for hand hygiene. Am J Infect Control. 2015 Feb 1; 43(2):112-114 (https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC4115329/)

厚生労働省のホームページより引用

デイサービスセンター クリスマス会

デイサービスセンターでは、12月20日〜25日にかけてクリスマス会を行いました。

残念ながら今回も、新型コロナウイルス感染防止のため、外部のボランティアさんをお願いすることはできませんでしたが、その分サンタクロースやトナカイに扮した職員が、楽器を演奏し利用者の皆さんとクリスマスソングを歌って、雰囲気盛り上げました。



職員がサンタやトナカイに扮して盛り上げます



お約束のケーキも出ます

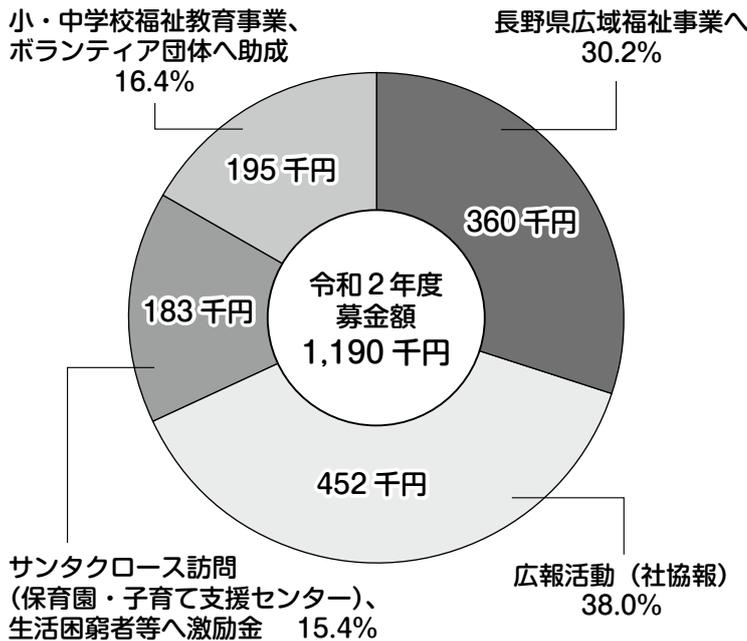


鈴を鳴らしてみんなで合唱



手にした鈴でクリスマスソングを演奏

赤い羽根共同募金 令和 3 年度 福祉事業配分実施状況



赤い羽根共同募金に温かいご芳志 ありがとうございました

今年度実施した、赤い羽根共同募金運動の村内募金額は、
1,186,484 円
となりました。

区長さんをはじめ区民の皆様のご協力で厚く御礼申し上げます。

お寄せいただいた募金の約 7 割は、翌年度に市町村社会福祉協議会に配分され、

高山村社協では、高齢者、心身障がい者、ひとり親家庭、生活困窮者、小中学校、福祉団体等の様々な福祉活動支援に、大切に活用させていただきます。

また、この募金は、「まちづくり活動公募事業」にも活用され、これまで村内の 19 行政区に防災器具等の備品が導入されており、

苦情申し出窓口

高山村社協が提供する各種サービスに係る苦情や相談などがありましたら、苦情受付窓口担当者までご連絡ください。窓口担当者に伝えにくい場合は、中立の立場の第三者委員に申し出る事も出来ます。

苦情受付窓口担当者

○通所介護

(ディサービスセンター) 善哉 容子

○訪問介護 (ヘルパー)

竹内 美幸

○居宅介護支援 (ケアマネジャー)

小林 理恵

○松の湯倶楽部

上野 通彦

○就労継続支援 B 型事業所

牧 京佑

○苦情解決責任者

牧 修三

連絡先 (ディサービスセンター)

☎ 242-11220

第三者委員

藤沢 晴夫 (紫)

☎ 246-23351

松本美津子 (二ツ石)

☎ 245-3672

関谷小一郎 (温泉)

☎ 242-2611

社協からのお知らせ

ボランティア保険の加入・継続のお知らせ

ボランティア活動中の事故によるケガや、誤って物を壊してしまった場合の賠償責任を補償する、「ボランティア活動保険」の申し込みを現在受付中です。また、現在ご加入頂いている方も、3月31日で補償期間が終了するため継続の手続きをお願いします。

補償内容 (限度額)

賠償責任	5 億円
自身の補償	
死亡・後遺症	
入院日額	1,040 万円
入院日額	6,500 円
外来手術	32,500 円
入院中の手術	
通院	65,000 円
年間保険料	4,000 円
詳しくは社協まで	350 円

介護者の集いを中止します

今年に入ってから、爆発的に新型コロナウイルス感染症拡大が続いているため、毎年 3 月上旬に開催しております「在宅介護者の集い」は、中止とさせていただきます。

古布を求めています

ディサービスセンターでは、介護の現場で使用する古布が不足しています。ご家庭でご使用にならないタオルや手ぬぐい、シーツなどの未使用品や古布がありましたら、ご寄付いただきますようお願いいたします。

なお、未使用品以外の古布は洗濯がされているものに限ります。また、介護に使用するサイズ (タオルを横に 4 つ切にしたサイズ) に切っていたいたものは大歓迎です。

ご芳志

寄附に対し心より御礼申し上げます。

匿名希望様
金 52,000 円

本誌掲載の記事についてのお問い合わせ・申込先は、高山村社会福祉協議会
☎ 242-11220 まで